

看護師特定行為研修

第2期研修生募集要項

National Hospital Organization Fukuokahigashi Medical Center

2022



独立行政法人国立病院機構

福岡東医療センター

## 1. 国立病院機構の理念

私たち国立病院機構は、国民一人ひとりの健康と我が国の医療の向上のために、たゆまぬ意識改革を行い、健全な経営のもとに患者の目線に立って懇切丁寧に医療を提供し、質の高い臨床研究、教育の推進に努めます。

## 2. 国立病院機構福岡東医療センターの理念・運営方針

### ■病院の基本理念

「患者よし、職員よし、病院よし」

### ■病院の運営方針

- ・病む人の人権を尊重し良心的な質の高い医療を提供します
- ・安全で心温まる医療を提供します
- ・臨床研究を推進し医学・医療の進歩に貢献します
- ・教育研修を通して人材育成に努めます
- ・新しい医療情報を発信し地域医療の発展に貢献します
- ・職員が一体となり健全な病院経営に努めます

## 3. 特定行為研修の理念

国立病院機構の理念のもと、当院が担っている急性期の高度で多様な医療現場において、看護師が患者の状態を迅速かつ的確に判断し、医師の手順書のもとに特定行為を実践することは、タイムリーな医療の提供に繋がります。また、チーム医療において看護師に期待される役割を推進し医療の質向上に貢献できます。当院は、常に患者・家族の視点に立ち、安全・安心で「質の高い看護」を提供できる人材、積極的に自己研鑽を重ね看護を探求できる人材の育成に取り組んでいきます。

## 4. 特定行為研修の趣旨

本研修は、救急看護・集中ケア認定看護師や中堅看護師の看護実践能力のスキルアップとして研修を位置づけること、またチーム医療のキーパーソンとして組織で貢献できるよう、医療従事者としての自分自身を振り返り、自己研鑽できる場として活用してください。

看護師特定行為研修は、必須である共通科目と一つ以上の区分別科目で構成されています。当該研修では、超高齢化社会の情勢を踏まえた救急医療と肺がん治療・呼吸器ケアに焦点をあて、A：救急領域パッケージ [①呼吸器（気道確保に係るもの）関連、②呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連、③動脈血液ガス分析関連、④栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連、⑤精神及び神経症状に係る薬剤投与関連]、B：胸腔ドレーン管理関連とし、A救急領域パッケージは必須研修、B胸腔ドレーン管理関連は選択制としました。

## 5. 特定行為研修の目的・目標

### 【目的】

地域医療及び高度医療の現場において、医療安全を配慮しつつ、特定行為に必要な専門的な知識及び技術を教育し、社会に貢献できる看護師を育成する。

## 【目標】

- 1) 地域医療及び高度医療の現場において、疾患や病態とその変化を迅速かつ包括的にアセスメントする基本的能力を養う。
- 2) 地域医療及び高度医療の現場において、必要な治療を理解した上で、対象の状態に応じたケアを導くための基本的な能力を養う。
- 3) 地域医療及び高度医療の現場において、患者の安心に配慮しつつ、必要な特定行為を安全に実践する能力を養う。
- 4) 地域医療及び高度医療の現場において、問題解決にむけて、多職種と効果的に協働できる能力を養う。
- 5) 自らの看護実践を検証し、判断力・技術力の向上及び標準化するための能力を身につける。

## 【到達目標】

多様な臨床場面において、必要な特定行為を安全に実施する能力を身につけ、手順書による指示のもと、実施可否の判断、実施及び報告の一連の流れを適切に行うための基礎的な実践能力を身につける。

### 《救急領域パッケージ》

- (1) 呼吸器（気道確保に係るもの）関連  
経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整を行うための知識、技術及び態度の基礎を身につける。
- (2) 呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連  
侵襲的陽圧換気の設定の変更、非侵襲的陽圧換気の設定の変更、人工呼吸管理がなされている者に対する鎮静薬の投与量の調整、人工呼吸器からの離脱を行うための知識、技術及び態度の基礎を身につける。
- (3) 動脈血液ガス分析関連  
直接動脈穿刺法による採血、橈骨動脈ラインの確保を行うための知識、技術及び態度の基礎を身につける。
- (4) 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連  
輸液による脱水の補正を行うための知識、技術及び態度の基礎を身につける。
- (5) 精神及び神経症状に係る薬剤投与関連  
抗けいれん剤の臨時の投与を行うための知識、技術及び態度の基礎を身につける。

### 《胸腔ドレーン管理関連》

低圧胸腔内持続吸引器の吸引圧の設定及び設定の変更、胸腔ドレーンの抜去を行うための知識、技術及び態度の基礎を身につける。

## 6. 研修概要

看護師特定行為研修（以下、特定行為研修とします）は、すべての特定行為区分に共通する「共通科目」と各特定行為に必要とされる能力を身につけるための「区分別科目」に分かれており、講義・演習・実習・試験によって行われます。なお、区分別科目の受講は、共通科目の履修修了が条件となります。当院は救急医療に強みを持つ病院であることから、当院における区分別科目は、「救急領域パッケージ」を提供しています。また、地域がん拠点病院（呼吸器系：肺がんが多い）であり「胸腔ドレーン管理関連」を選択できます。

## 7. 当院における研修の特色

共通科目・区分別科目は、学習の時間・場所を問わないe-ラーニングを主としていますが、定期的に指導者と研修生が集まる集合研修を組み合わせることで、研修生が効率よく学習を進めることができるようにカリキュラムを作成しています。当院に所属する各学会認定の指導医・専門医資格を有する医師を中心とし、講義・演習・実習を行います。区分別科目における特定行為研修は、当院の救命救急センター・ICU・呼吸器外科病棟での実習を予定しています。臨床実践が円滑になるように学習環境や指導者のサポート体制を充実させ、学習効果が高められるよう特定行為研修責任者はじめ指導者・特定行為研修担当者その他、関係者一同が一丸となって研修生を支援します。

## 8. 研修内容と時間数

### 1) 共通科目（必修科目）：

特定行為区分別に共通して必要とされる能力を身につけるための科目

科目名	研修方法	時間
臨床病態生理学	講義・演習	30時間
臨床推論	講義・演習・実習	45時間
フィジカルアセスメント	講義・演習・実習	45時間
臨床薬理学	講義・演習	45時間
疾病・臨床病態概論	講義・演習	40時間
医療安全学/特定行為実践	講義・演習・実習	45時間
合計		250時間

- \* e-ラーニングによる講義は自宅または福岡東医療センター特定行為研修室での視聴が可能です。
- \* 共通科目は、講義・演習・実習・試験（筆記試験、実習の観察評価）で構成されています。
- \* 全ての共通科目を履修修了後に区分別科目を受講することができます。

### 2) 区分別科目（必修科目）：各特定行為に必要とされる能力を身につけるための科目

区分	特定行為区分	症例数
救急領域 パッケージ	呼吸器（気道確保に係るもの）関連	5症例×9行為
	呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連	
	動脈血液ガス分析関連	
	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	
	精神及び神経症状に係る薬剤投与関連	
胸腔ドレーン管理関連		5症例×2行為

- \* 区分別科目は、講義・演習・実習（学内及び臨地）・試験（筆記試験、実技試験、実習の観察評価）で構成されています。
- \* 演習及び実習（学内及び臨地）は、集合研修で必須の研修です。
- \* 共通科目をすべて履修、試験に合格した者が、区分別科目を受講できます。
- \* 一部の特定行為は、臨地実習の前に実技試験があり、合格者は臨地実習を受講できます。

## 9. 研修期間

研修期間は、7ヶ月で短期間に集中して学習できるカリキュラムです。

共通科目履修期間・・・2022年6月～8月下旬

区分別科目履修期間・・・2022年8月下旬～12月中旬

## 10. 修了要件

共通科目、区分別科目の全てを履修後、看護師特定行為研修管理委員会の審査を経て看護師特定行為研修を修了とします。

## 11. 2022年 第2期生 募集人員

4名

## 12. 受講要件

本研修の受講には、次の要件をすべて満たす必要があります。

- 1) 看護師免許を有すること
- 2) 看護師の免許取得後、通算5年以上の実務経験を有すること
- 3) 所属施設長の推薦状があること

## 13. 出願手続きに関すること

1) 出願期間：2022年2月7日（月）～2022年3月25日（金）必着

2) 出願書類

福岡東医療センターホームページ (<https://fukuokae.hosp.go.jp>)

「看護師特定行為研修」から必要書類をダウンロードできます。

- (1) 受講申請書・・・・・・・・・・・・・・・・（様式1）
- (2) 履歴書・・・・・・・・・・・・・・・・（様式2）
- (3) 志願理由書・・・・・・・・・・・・・・・・（様式3）
- (4) 推薦書・・・・・・・・・・・・・・・・（様式4）
- (5) 受験票・・・・・・・・・・・・・・・・（様式5）
- (6) 写真票・・・・・・・・・・・・・・・・（様式6）
- (7) 看護師免許（写し、A4サイズ）

3) 提出先

〒811-3195 福岡県古賀市千鳥1丁目1番地1号

独立行政法人国立病院機構福岡東医療センター

看護師特定行為研修事務局 宛 ※必ず「簡易書留」で送付してください。

4) 審査料：20,000円

納入は、研修指定の「振込依頼書」を使用し、銀行振り込みでお願いします。

「ご依頼人」は、必ず申請者本人の氏名を記入ください。「振込金受領書」をもって領収書とさせていただきます。「振込通知書（提出用）」を出願書類と共に郵送してください。

## 14. 選考方法

選考は、書類選考及び面接試験、小論文により行います。

## 15. 試験会場と時間

- 1) 試験会場：国立病院機構福岡東医療センター
- 2) 日程：2022年4月25日（月）
- 3) 時間割

試験科目	試験時間
受付（30分）	9：00～9：30
オリエンテーション（15分）	9：30～9：45
小論文（60分）	9：45～10：45
面接オリエンテーション（15分）	10：45～11：00
面接（原則、受験番号の早い順で計画）	11：00～終了まで

- 4) 試験に持参するもの
  - ①受験票
  - ②筆記用具（鉛筆・シャープペンシルを準備してください）
  - ③マスク

## 16. 選考結果

選考結果は、2022年5月9日（月）ご本人と所属施設長に郵送いたします。また、福岡東医療センターホームページに（午前10時）合格者の受験番号を掲載します。尚、電話・FAX・メール等でのお問い合わせの対応はいたしません。

## 17. 研修受講手続きと研修費用について

受講予定者には、受講案内手続きについての詳細をご案内します。受講手続き期間及び研修費については、下記のとおりです。研修費（消費税込み）は、受講手続き期間内に、当院から送付する振込依頼書に基づき、振込み願います。

- 1) 受講手続き期間：2022年5月10日（火）～2022年5月19日（木）
- 2) 研修費（消費税込み）

募集区分	研 修 費	
	独立行政法人国立病院機構 の病院に所属する者	独立行政法人国立病院機構 以外の施設に所属する者
A：救急領域パッケージ	¥450,000-	¥560,000-
B：救急領域＋ 胸腔ドレーン管理関連	¥500,000-	¥640,000-

※納めた研修費は、原則として返還しません。

※振込手数料はご負担願います。

- 3) 厚生労働省 教育訓練給付制度（一般教育訓練）が利用できます。
- ・教育訓練給付制度（一般教育訓練給付金）  
特定行為研修が修了した場合、研修生本人が当センターに支払った教育訓練経費の20%相当額（上限10万円）が給付される制度です。
  - ※当院で救急パッケージ（本講座のみ対象）を申しこまれた場合、国立病院機構の病院で属する方で9万円、国立病院機構以外の方で上限10万円支給されます。

## 18. 研修生の今後の日程（目安）

2022年6月1日（水）	開講式・ガイダンス
2022年6月2日（木）	共通科目受講開始
2022年6月中旬～	集合研修（共通科目の演習・実習）
2022年8月22日（月）、23日（火）、24日（水）	共通科目修了試験
2022年8月下旬	区分別科目受講開始
2022年9月中旬	集合研修（区分別科目の演習・実技試験）
2022年9月下旬	臨地実習開始
2022年12月上旬	臨地実習修了
2022年12月12日（月）、13日（火）、14日（水）	区分別科目修了試験
2022年12月22日（木）	閉講式

※科目受講期間は、1回/週程度、福岡東医療センターでの集合研修を予定しております。

## 19. 個人情報の取り扱いについて

福岡東医療センターでは、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」を遵守し、個人情報の適正な取り扱いに努めます。

出願および受講手続きにあたって提供いただいた個人情報は、選考試験の実施、合格発表、受講手続き、履修関係等の必要な業務において使用させていただきます。なお当院が取得した個人情報は、法律で定められた適正な手続きにより開示を求められた場合以外に、本人の承諾なしに第三者へ開示・提示することはありません。

## 20. 試験に関する書類の送付先及び問い合わせ先

### 1) 送付先

〒811-3195

福岡県古賀市千鳥1丁目1番1号

独立行政法人国立病院機構福岡東医療センター

看護師特定行為研修事務局

### 2) 問い合わせ先

独立行政法人国立病院機構福岡東医療センター

看護師特定行為研修事務局

e-mail：605-tokuteikoui@mail.hosp.go.jp



**所在地** 〒811-3195 福岡県古賀市千鳥1丁目1番1号  
TEL : 092-943-2331 FAX : 092-943-8775



- アクセス**
- J R 鹿児島本線（古賀駅下車）
    - 徒歩 ..... 約 1.5 km
    - バス ..... 約 10 分（病院正門前下車）
    - タクシー ..... 約 5 分
  - J R 鹿児島本線（千鳥駅下車）
    - 徒歩 ..... 約 1 km
  - 西鉄バス（久保団地入口下車）
    - 徒歩 ..... 約 600m
    - 福岡方面から（天神日銀前 発）都市高速経由赤間行き急行
  - 九州自動車道
    - 古賀インターから ..... 約 5 分
    - 国道 3 号線流交差点を市街地方面に左折 500m先左手